

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基 本 目 標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政 策 目 標 3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに
重 点 的 取 組 3 高齢者や障がいのある人など誰もが自分らしく地域で暮らせるよう支援する

担当課名	福祉保健部 生活福祉課
予 算	01 一般会計
算 款	03 民生費
科 項	01 社会福祉費
目 目	01 社会福祉総務費

事業名	臨時福祉給付金給付事業	事業開始年度	平成 26 年度
		根拠法令 条例 個別計画 等	廿日市市臨時福祉給付金支給 要綱

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民税均等割非課税者	平成26年4月からの消費税率引上げに際し、低所得者に対して適切な配慮を実施するため

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	国・県	臨時福祉給付金の給付

3 平成26年度 決算（活動実績・コスト情報・目標到達度）

実施した事業の内容（活動実績）

(事務処理の内容)

○ 給付金申請受付・審査処理・給付手続

○ 給付対象者の抽出

・ 基準日 平成26年1月1日の住民基本台帳の記録者の抽出

・ 平成26年度分の市民税非課税者の抽出

・ 老齢基礎年金等受給者の抽出整理

○ 制度周知

(事業の概要)

○ 給付対象者数 18,230人 ○ 給付決定者数 15,573人（内、加算対象者9,230人）

○ 給付額 一人当たり 10,000 円 （1年半分を1回の手続きで支給）

※ 加算対象者（老齢基礎年金等受給者）は、一人当 5,000 円加算

(財政負担)

○ 市町村が実施する給付事業の実施に要する経費は、国庫補助金（補助率10/10）を交付

(決算額内訳)

【歳入】

国庫補助金 214,986,941 円

事業費分 201,880,000 円

事務費分 13,106,941 円

【歳出】

消耗品費 137,795 円

電話料 260,788 円

後納郵便料 2,873,922 円

その他手数料 81,000 円

委託料 9,753,436 円

負担金、補助及び交付金 201,880,000 円

コスト情報（円）

項目		平成 25 年度決算	平成26年度決算①	①のうちH25から繰越	H26からH27へ繰越
財源内訳	直接事業費 A		214,986,941		
	国庫支出金		214,986,941		
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)				
	市（市税など）				
人件費（按分）B		人	6.00 人		
			51,444,000		
総事業費（A+B）			266,430,941		
単位換算コスト	① 人口（4月1日現在）	117,680 人	117,182 人		
	市民1人当たり		2,274		
	②				

到達目標

活動及び成果指標		単位	H25実績値	H26目標値	H26実績値	H27目標値	備考
活動	給付対象者 17,000人	人		17,000	18,230	18,300	
成果	給付対象者 17,000人	人		17,000	15,573	17,000	